

横山勇関係文書目録

2018.1目録作成

国立国会図書館憲政資料室

横山勇関係文書目録【凡例】

- ・目録作成者の推定部分には〔 〕を付した。
- ・「2.1.戦犯裁判関係資料」に多数含まれる懇願書は、同一の作成者によるものや、部分的にしか残っていないものも多い。排列に際して、まず「全体が残っているもの」と「部分のみのもの」に分類し、次いで作成者ごとに配列した。

横山勇関係文書目録【目次】

1. 書簡の部	p. 1
2. 書類の部	p. 1
2.1. 戦犯裁判関係資料	p. 1
2.2. 履歴・文芸作品	p. 4
2.3. 記事切抜	p. 4
2.4. その他	p. 5

横山勇関係文書目録

請求 番号	枝番 号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	数量	備考	付属資料
1.書簡の部											
1		横山勇書簡	横山勇	井上初子	昭和20年7月13日	御申越ノ件依頼シオキタルモ少シ関係変リタルニ付如何	墨書		1枚	葉書	
2		横山勇書簡	横山勇	井上靖	1月16日	綾子様御逝去の事何とも申上やうも無之	墨書	早稲田 大学文学部論 文用紙	1通		
3		横山勇書簡	横山勇	井上初子	1月20日	二度目の正月を獄中に致したが、心は常に安正	鉛筆		1通	巢鴨拘置 所より	
4		横山勇書簡	横山勇	井上初子	3月31日	小生元気、毎日横浜通ヒ、オ蔭テ新宿、渋谷、大森等ヲ 眺メマシタ、小生心平安ナリ、神ノ存在ヲ信ズ	鉛筆		1通	巢鴨拘置 所より	
5		横山勇書簡	横山勇		12月17日	コチラデハ日本語ノ「カソリック」ノ説教ガ毎週一回初マリ マシタ、モウ四回ユキマス。聖書モ熟読シテイマス。	鉛筆		1通		
6		横山澄書簡	横山澄	秋尾廉・富子	昭和49年4月	来る4月21日(日)は亡夫勇の第23回忌にあたります	ペン		1通		伊藤桂一 『悲しき戦 記 続』の コピー、6 枚
2.書類の部											
2.1.戦犯裁判関係資料											
7		戦犯起訴状に関する件			昭和23年		印刷[謄 写]		7枚		
8		起訴状					ペン		2枚		
9		検事論告(続)					ペン		10 枚		
10	0	[封筒]							1通	もと10-1～ 3を収めて いたもの	
10	1	横山太郎名刺					印刷[活 版]・ペン		1枚	表に「三宅 先生」、裏 に挨拶文	
10	2	九大事件裁判再審資料 (写)	横山勇		昭和23年12月29日		印刷[謄 写]		21 枚		
10	3	西部軍搭乗員所刑事件 再審資料	横山勇		昭和23年12月29日		印刷[謄 写]		70 枚		
11		西部軍搭乗員所刑事件 再審資料			昭和23年12月29日		印刷[謄 写]		8枚	「petitionト シテ提出」 とあり	

横山勇関係文書目録

請求番号	枝番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	数量	備考	付属資料
12		九大事件裁判再審資料					印刷[謄写]・鉛筆		2枚		
13		九大事件ニ付テ					印刷[謄写]		7枚	「petitionトシテ提出」とあり	
14		西部軍事件ニ付テ					印刷[謄写]		12枚	「petitionトシテ提出」とあり	
15		油山事件					ペン		1枚		
16		[横浜裁判弁護人リスト]					印刷[謄写]		1枚		
17		趣意書	原憲三		昭和23年10月1日		ペン		2枚	裏に九大事件や油山事件の経緯	
18		経歴書(横山勇)					ペン	献労社の見積書の裏面	10枚		
19		横山元中将終身刑			昭和25年10月29日	九大事件関連の判決及び再審の結果減刑された経緯	ペン	早稲田大学用紙	2枚	新聞記事を書き写したもの	
20		横山勇氏の面影	水島剣城(福岡県公安委員長)		昭和23年3月1日		ペン	陸軍用箋	2枚		
21		部下を想ふの情				横山勇が部下の病気見舞いに行った時の記録	ペン	資源局用箋	2枚		
22		横山勇中将の在漢口時代	牧常春			上田和の日記からの抜粋。横山勇が漢口に滞在した時の記録。	ペン		11枚	昭和21年11月25日の手紙を書写したもの	
23		人格証言	南				ペン	資源局用箋・藁半紙	5枚		封筒、1枚
24		横山に就て(部分)				横山勇の人格証言	ペン		1枚		
25		[カトリック神父のリスト]				請願に賛成する神父のリスト	ペン		3枚		
26		二三年九月二日巢鴨面会の要旨					ペン		2枚		
27		自決強要事件				昭和21年に、二度にわたり横山勇宅に元部下が押し入り、自決を強要した事件の顛末	ペン		6枚		

横山勇関係文書目録

請求番号	枝番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	数量	備考	付属資料
28	1	[裁判関係覚書]				九大事件への見解等	ペン		1枚		
28	2	[裁判関係覚書]				横山の心情分析	ペン		1枚		
28	3	[裁判関係覚書]				終戦時の行動記録	ペン		1枚		
29	1	[西部軍関係者への聴取事項]					ペン		1枚		
29	2	[西部軍関係者への聴取事項]					ペン		2枚		
29	3	[西部軍関係者への聴取事項]					ペン		1枚		
29	4	[西部軍関係者への聴取事項]					ペン	陸軍用箋	1枚		
29	5	[西部軍関係者への聴取事項]					ペン	陸軍用箋	1枚		
30		懇願書	横山澄(勇妻)・横山太郎(勇長男)	占領軍最高司令官	昭和24年1月10日		ペン		3枚		
31		懇願書	横山澄・横山太郎	占領軍最高司令官	昭和24年1月10日		ペン		2枚		
32		悩願書	横山澄子・横山太郎		昭和24年1月10日		ペン		2枚		
33		懇願書	横山太郎	連合軍最高司令官	昭和23年10月1日		ペン		15枚	「本文ハ再訂正ノ上原文ノママ提出セリ」とあり	
34		懇願書	横山太郎		昭和24年1月10日		印刷[謄写]		3枚	「提出セズ」とあり	
35		陳情書	横山太郎	第8軍法務部長	2月2日		ペン		2枚		
36		嘆願書	榎本敏子(横山勇娘)	連合軍最高司令官	昭和23年10月1日		ペン		8枚		
37		嘆願書	Toshiko Enomoto [榎本敏子]	Lt.Gen.Walker [ウォーカー中将](第8軍司令官)	昭和23年11月1日		タイプ		2枚	英文	
38		嘆願書	榎本敏子			36と同内容	ペン		6枚		
39		嘆願書	榎本敏子				ペン		1枚		
40		陳情書	牧常春(横山勇伯父)	極東国際軍事横浜裁判弁護人団	昭和23年3月		ペン		6枚		
41		嘆願書	牧常春		昭和23年12月30日		ペン		3枚		
42		陳情書	高和貞子(横山勇義妹)		昭和23年2月25日		印刷[謄写]		3枚		

横山勇関係文書目録

請求番号	枝番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	数量	備考	付属資料
43		陳情書	高和貞子		昭和23年2月25日		印刷[謄写]	翼賛壮年団用箋	3枚		
44		陳情書	Thomas Wakida		昭和23年4月10日		タイプ		2枚	ラテン語とその英訳各一枚	
45		陳情書	木澤和(恩賜済生会川口済世病院院長)	連合国最高指揮官マツカアサー元帥閣下	昭和23年2月14日		墨書		3枚		
46		嘆願書					鉛筆	早稲田大学文学部論文用紙	17枚		
47		懇願書(目次)					ペン		2枚		
48		懇願書(目次)				添付資料の一覧表	ペン		1枚		
49		[嘆願書](部分)	横山澄				ペン		1枚		
50		[嘆願書](部分)	榎本敏子			36の下書きか	ペン		1枚		
51		嘆願書(部分)	横山勇の娘				ペン		1枚		
52		陳情書(部分)	木澤和(済生会川口済生病院院長)				ペン		1枚		
53		嘆願書(部分)		ウォーカー中将(第8軍司令官)			ペン		1枚		
54		嘆願書(部分)					ペン		2枚		
55		嘆願書(部分)					ペン		2枚		
56		陳情書(部分)					ペン		1枚		
57		嘆願書(部分)					ペン		1枚		
58		[裁判関係人名メモ]				弁護士や神父の人名メモ	ペン		1枚		
59		[嘆願書関係人名録]				嘆願書関係の人名録	ペン		1枚		

2.2.履歴・文芸作品

60		履歴書(横山勇)					ペン		3枚		
61		漢詩(長江詩集)			昭和18年2月24日～3月9日	漢詩4首	ペン		1枚		
62		和歌	横山勇		昭和17年12月～昭和18年10月		ペン	陸軍用箋	1冊		
63		和歌(富士山)			1月6日	和歌5首	墨書	山城屋特製用箋	1枚		
64		和歌(中支在任中)				和歌10首	ペン		4枚		
65		和歌(父の歌集より)				和歌4首	ペン		1枚		

横山勇関係文書目録

請求 番号	枝番 号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	数量	備考	付属資料
2.3.記事切抜											
66		沙河対陣大観(『朝日新聞』記事コピー)			明治37年11月10日		印刷		1枚		
67		広田新政策第一弾(記事切抜)			昭和11年3月11日	広田内閣及び陸軍による政府機構改革案について	印刷		1枚		
68		国政一新の実行へ(記事切抜)			昭和11年3月13日		印刷		1枚		
69		帝国陸軍の最後(『産経新聞』記事切抜)	伊藤正徳		昭和34年10月21日～昭和36年3月6日		印刷		5枚	横山勇への言及があるもの	
70		故郷へ帰る“三田青磁”(『神戸新聞』記事切抜)			昭和52年6月17日		印刷		1枚		
71		わが町MYTOWN(記事切抜)			昭和56年7月28日		印刷		1枚		
72		地名を歩く(『朝日新聞』記事切抜)					印刷		1枚		
73		がんこな住民町名守る(『朝日新聞』記事切抜)					印刷		1枚		
74		“古関メロディー”半世紀(記事切抜)					印刷		1枚		
75		『日本語』—世界に起源を探る(記事切抜)					印刷		1枚		
76		ハイライト(『花だより』記事コピー)					印刷		2枚	雑誌『花だより』9月号、同文2枚	挟み込みメモ、1枚
2.4.その他											
77		農村救済の一方策としての肥料管理及米穀貯蔵案			昭和8年10月28日		ペン	陸軍用箋	2枚		
78		農村救済方策としての肥料管理及米穀貯蔵案			昭和9年4月16日		鉛筆	陸軍用箋	3枚		
79	1	経済問題研究懇談会第11回 4月26日 経済学博士土方成美氏			昭和9年4月26日		ペン	陸軍用箋	1枚		
79	2	御通知	宮崎正義(経済調査会東京出張所)		昭和9年4月23日	昭和9年4月26日の懇談会への案内状	印刷[活版]		1枚		
79	3	招待状	宮崎正義	横山勇			墨書	南満洲鉄道株式会社用箋	2枚		

横山勇関係文書目録

請求番号	枝番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	数量	備考	付属資料
79	4	〔講演内容メモ〕				4月26日の懇談会における講演をメモしたものか	ペン	陸軍用箋	4枚		
79	5	送付状	宮崎正義		5月15日		墨書	南満洲鉄道株式会社用箋	1枚	79-6の送付状	
79	6	全体主義(組合主義)組織経済ニ就テ(土方成美博士講演ノ概要)			昭和9年4月26日		印刷[活版]		11枚	極秘印あり	
79	7	計算用紙					鉛筆		1枚		
80		感状(写)	横山勇(第11軍司令官)	独立工兵第61大隊本部第2・第3中隊	昭和19年11月1日		電子式複写(印刷)		1枚		
81		〔妹から見た横山勇〕									
81	0	〔コクヨ書翰箋カバー〕							1点	もと81-1～3を挟んでいたもの	
81	1	〔横山勇との思い出〕	横山勇の妹				ペン		2枚		
81	2	〔横山勇との思い出〕	横山勇の妹				ペン		1枚		
81	3	巢鴨にいるなつかしき兄上に捧ぐ	横山勇の妹				ペン		10枚		
82		使徒信経・主祷文・天使祝詞					ペン		2枚		
83		〔資料目録〕				横山勇中将所持の文書目録か	ペン		1枚		
84		略歴(佃一予)					ペン		1枚		
85		〔空封筒〕							1通	反故紙を利用	
86		〔フォルダ〕							1点	表に「経済問題研究懇談会」とあり。また「横山勇国家総動員法」と書かれた紙が貼付。もと67、68、77～79を収めていたもの。	

横山勇関係文書目録

請求 番号	枝番 号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	数量	備考	付属資料
87		[フォルダ]							1点	表に「工業関係」とあり。また「横山勇巣鴨プリズン」と書かれた紙が貼付。もと17、18、20、23、25、30-47、50を収めていたもの。	